

令和8年
10月9日(金)
第21号

★合唱コンクールを終えて★

一心響音 ～響け・轟け・輝いて～

１０月２日(金)、練馬文化センターにおいて合唱コンクールを実施しました。

今年度は例年よりも早い時期の実施となり、準備や練習の時間が十分に確保できない中でのスタートでした。しかし、そうした焦りや不安を吹き飛ばしたのは、実行委員、指揮者、伴奏者、そしてパートリーダーを中心とした生徒たちの自主的な姿でした。限られた時間の中でどう表現を高めるか、自分たちで声を掛け合い、粘り強く練習を重ねてきました。

時には、取り組みへの熱量や表現方法の違いから衝突することもありました。しかし、互いに本音でぶつかり合い、対立を乗り越えたからこそ、クラスの絆はより一層深いものへと変わっていきました。

本番、ホールいっぱいに響き渡ったのは、強弱や緩急に富んだ豊かな音楽表現と、言葉一つひとつに思いを乗せた３年生らしい圧巻の歌声です。スローガンである「一心響音 ～響け・轟け・輝いて～」の通り、心を一つにして歌う姿、そして聴く人の心へ届くその歌声は、会場にいたすべての人を魅了しました。

１年生よりも２年生、２年生よりも３年生――。行事を重ねるごとに着実に成長し、最高学年としての誇りと熱い思いを、後輩たちへ「よき伝統」としてしっかりとつなぐことができた素晴らしい一日となりました。

保護者の皆様におかれましては、これまでの温かいご支援とご協力、そして当日の温かい拍手を誠にありがとうございました。





★合唱コンクール実行委員より★

Ｅ組

僕は、実行委員としてクラスをまとめることの難しさを実感しました。最初は、練習に集中できない人がいたり、みんなの意見がまとまらなかったりして練習がうまく進まないこともありました。そこで、クラスのみんなが楽しく練習できるように、話し合う時間をなるべく短くして、歌う時間を増やすように工夫しました。その結果、最後にはみんなが一つになって歌う事ができてとても達成感がありました。この貴重な経験を今後の生活に活かしていきたいです。



Ｄ組

僕は今回の合唱コンクールを終えて、みんなをまとめたり指示を出したりするのが思っていたより大変だと感じました。特にクラスでの合唱練習のとき大変さを知りました。指示を出しても友達とふざけて聞かない人もいるし、合唱中に話をしていたり、勝手に何処かへ行ってしまう人もいて、大きい声などを出さないとまとまりませんでした。でも実行委員になったおかげでこの大変さを知ることができ、良い体験になりました。学級委員などはみんなをいつもまとめていて尊敬しました。なので合唱コン実行委員になってよかったと思いました。



Ｃ組

僕は練習の成果が発揮できるよう努力し、合唱コンクールに挑みました。今回の合唱コンクールではたくさんの仕事がありました。リハーサルから当日舞台設営、本番終了後の舞台片付けなど本番だけではなくいろいろな場所、いろいろな場面で仕事があり、委員会のメンバー全員で協力し、やり切ることができました。

クラスではクラス一丸となって意見を出し合いパートごとに練習し、クラスでひとつの曲を完成させました。その他にもク



ラス全員で曲のテーマ、表現したいことを確認しました。一人一人の頑張り、クラスが一つとなり協力して合唱コンクールを終える事ができました。

B組

私は最後の合唱コンクールで、協力することの大切さを改めて知ることができました。はじめのクラス練習では、みんなの息が合わず、歌も改善点がたくさんある状態でした。そんなときに近江先生と話し合ってルールを決めると、クラスの意識が変わって、協力する力がついていきました。そんな問題は放っておくのではなく、しっかりみんなで話合わなきゃと感じました。本番でもホールに３年Ｂ組の音色を届けることができました。最後の合唱コンクールをこのクラスでできてよかったです。



A組

合唱コンクールを終えて、みんなで一つの作品を作り上げる難しさを知りました。最初から完璧にうまくはできません。私たちのクラスも最初は音程がそろわなかったりすることがたくさんありました。それでも諦めないでみんながどうやったら上達するか一緒に考えてくれるお友だちもいました。曲想を考えながら歌ったり弾いたりするのはとっても難しかったです。本番では悔しいこともたくさんあったけど「伴奏上手だった」と言ってもらいました。とっても悔しかったけどそれ以上にとっても楽しかったと思えました。応援や周りの人の言葉にはとっても元気づけられました。そして、応援してくれた人、一緒に頑張ってくれたお友だちに感謝です。







★「修学旅行について」の作文★

「班長を通して学んだこと」

D組

私は今回の修学旅行で班長をしました。今までの校外学習などでは、班長をしたことがなく、今回初めて班長をしました。想像していた何十倍も大変でした。コースを決めるときも班員の希望をたくさん聞いて、みんなが納得できるコースを決めるのが大変でした。他にも班員がはぐれないように常に周りを意識して行動しないといけなかったり、時間を何回も確認して、遅れないようにしないといけなかったり、とにかく自分が思っていた以上にたくさんのやるべきことがありました。多すぎてもう班長をやめたいなと思うこともありました。だけど１日目の班行動が終わって旅館についたとき、疲労と同時に達成感を感じました。そのときに私は初めて班長をやっていてよかったなと感じました。

私が今回の修学旅行で学んだことは、予定通りにいかなくても臨機応変に対応することです。２日目の班行動のとき、予定よりもすごく巻いてしまいました。それでも焦らず班のみんなでどうするかを冷静に話し合って臨機応変に対応できました。私は今回の修学旅行でたくさんのことを学ばせていただきました。そのことを無駄にせず、これからの学校生活につなげていきたいです。



★来週の予定

日時	時程	予定
10 月 12 日（月）		スポーツの日
10 月 13 日（火）	50 分×4	１、６校時カット、授業・中学校説明会 心のふれあい相談員勤務日
10 月 14 日（水）	50 分×5	心のふれあい相談員勤務日
10 月 15 日（木）	50 分×6	
10 月 16 日（金）	50 分×6	A 期時間割（終）
10 月 17 日（土）		
10 月 18 日（日）		